

まえがき 1

第一章 はびこりはじめた「安全余裕」という危険神話……………田中三彦……………7

- 1 まるで原発などないかのように……………7
- 2 「安全率」とは何だろうか？ ……16
- 3 原発はこんなに「不確実」 ……32
- 4 「三つの安全余裕」のでたらめぶり ……59

第二章 材料は劣化する——大惨事の温床……………井野博満……………71

- 1 材料劣化で原発事故が起こった ……71
- 2 ステンレスの応力腐食割れは防げない ……79
- 3 中性子照射で圧力容器は脆化する ……94
- 4 地震で材料は強くなるという珍説 ……107
- 5 工学は価値中立的か ……115

第三章 原発の事故はどう起っているのか……………上澤千尋……………129

- 1 柏崎刈羽原発を地震が襲った ……129

- 2 原子炉臨界・暴走、制御棒落下事故 ……140
- 3 発電用タービンの破壊 ……148
- 4 その他の事故について ……153

第四章 中越沖地震と東京電力柏崎刈羽原発……………武本和幸……………155

- 1 中越沖地震 ……155
- 2 起こるべくして起こった柏崎刈羽原発の地震被害 ……159
- 3 中越沖地震で起こったこと ……162
- 4 海底活断層と復興ビジョン ……167
- 5 基準地震動 ……178
- 6 幸いだった「小さな地震」と「余震の少なさ」 ……181

第五章 東海地震と中部電力浜岡原発——運転差し止め、審裁判の概要……只野靖……………191

- 1 なぜ、日本は世界有数の地震国であると言われるのか？ ……192
- 2 浜岡原子力発電所は東海地震の震源真上に建設された ……194
- 3 耐震設計とは ……198

4	中央防災会議による東海地震の地震動	201
5	では、どのような地震を考えるべきか	204
6	では、原発のどこが危ないのか？	206
7	中部電力の「余裕論」と田中三彦氏の証言	211
8	請求棄却判決の非科学性	212
9	アスベリティの位置はどのように定められたか についての溝上証言の信用性	218
10	最後に	220

第六章

原発は正しい選択だったか……………山口 幸夫……………221

1 原子力とは 221

2 原子力ルネッサンスか？ 236

日本の原子力発電所一覽 250

あとがき 251